

北海道演習林において無人航空機を利用する者に関する確認書

無人航空機操縦代表者 氏名_____

飛行場所			
飛行高度	地表からの最大高度	m	
飛行期間	自 年 月 日	AM ・ PM	:
	至 年 月 日	AM ・ PM	:
機体登録記号	(機種名)	(登録記号)	
	(機種名)	(登録記号)	
無人航空機操縦者	①	②	
	③	④	

確認事項 ※飛行に当たっては以下の条件をクリアしない場合は許可できません 全ての項目にチェックを入れてから提出をお願いいたします		確認結果
1	国土交通省航空局標マニュアル①に沿って無人航空機の操縦にあたること。	☐
2	補助者を1人以上配置すること（北演教職員が補助者となる場合は一人でも可とする）。	☐
3	航空法第132条（150m以上の飛行等）および航空法第132条の2（夜間飛行、目視外飛行、人又は物件から30m以内の飛行、催し場所上空の飛行、危険物の輸送、物件投下等）に該当する特定飛行を行うか否か？ 「する」にチェックした場合は以下の該当する項目に必ずチェックを入れること ☐ 150m以上の飛行等 ☐ 夜間飛行 ☐ 目視外飛行 ☐ 人又は物件から30m以内の飛行 ☐ 催し場所上空の飛行 ☐ 危険物の輸送 ☐ 物件投下等 上記の特定飛行を実施する場合 飛行許可・承認手続きを行い、許可証の写しをこの確認書と一緒に提出すること	☐ する/ ☐ しない ☐
4	飛行前には、ドローン情報基盤システム（DIPS）へ飛行計画の通報を行うこと。	☐
5	機体にビーコンまたは紛失防止タグ（有効範囲60m以上）を取り付ける等、機体紛失時への対策を実施すること。※すぐに取り付けられない場合は貸与可能	☐
6	第三者賠償責任保険への加入を行っていること。	☐

年 月 日

利用代表者 氏名_____